

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/03/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.59	0.08
JPY/THB	0.2577	-0.0014
USD/JPY	134.22	1.01
EUR/THB	37.13	0.09
EUR/USD	1.0733	0.0002
USD/CNH	6.880	0.028
SGD/THB	25.71	0.08
AUD/THB	23.11	0.10
USD/INR	82.49	0.36
USD Index	103.60	0.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.027	-0.016
10Y (THB)	2.428	-0.022
5Y (USD)	3.853	0.154
10Y (USD)	3.689	0.116

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,910.9	-5.6
WTI (Oil)	71.33	-3.47
Copper	8,833.5	-97.5

Stock

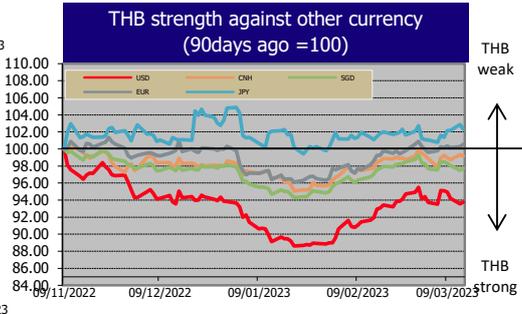
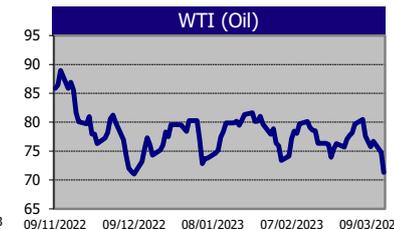
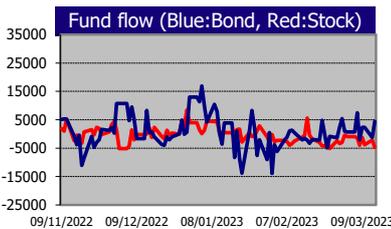
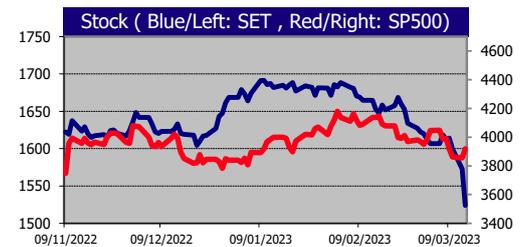
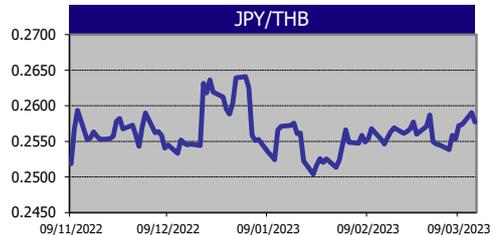
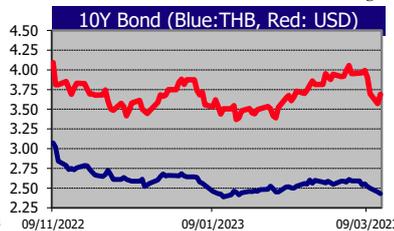
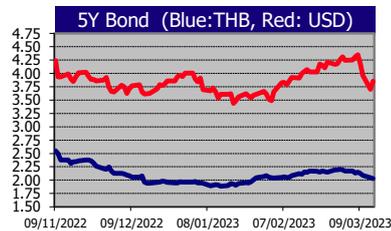
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,523.89	-49.18
NIKKEI (JP)	27,222.04	-610.92
DOW (US)	32,155.40	336.26
S&P500 (US)	3,919.29	63.53
SHCOMP (CN)	3,245.31	-23.38
DAX(GER)	15,232.83	273.36

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,727)	-2533.7
Bond net flow	4,400	5598.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは、ほぼ横ばいでの推移。序盤、米銀破綻を受けた米金利の低下にも一旦、一服感見られる中、34パーツ台半ば付近での推移が継続。バンコク時間午後に入り、クレディスイスが発表した22年度の年次報告において、財務報告の内部管理に「重大な弱点」が見つかったとするヘッドラインに米金利が低下。ドルパーツも弱含む場面が見られるも、水準を変えるほどの動きには至らず。海外時間に入り、注目の米2月CPIはコア指数が前月比で市場予想を若干上回る結果となり、発表直後こそドルパーツは上昇するも、来週のFOMCにおける利上げ期待を大幅に取り戻すほどの内容でもないこともあり、相場も次第に落ち着きを取り戻し、結局34.59レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。133円台前半付近で取引を開始。序盤、米銀破綻によるリスクオフの流れも多少落ち着きを見せ始める中、ドル円は底堅く推移。一時134円ちょうど付近まで上昇する場面を見た。午後に入り、クレディスイスの財務報告を巡るヘッドラインを受けて133円台半ば付近まで下落。そのまま海外時間に入ると、クロス円の動きに連れる格好で134円台を回復。米2月CPIはドル円相場の水準を大きく変えるには至らなかったものの、米株式市場が大幅に上昇して寄り付くと、134円台後半まで上昇。終盤にかけてはロシアの戦闘機と米軍無人機が衝突との報道に株式市場が上昇幅を縮小させると、ドル円も値を戻し、134.22レベルでクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日は、シリコンバレーバンク破綻に伴う初期の混乱はFedやFDICの対応により落ち着きを見せています。ただ、依然として不透明な状況は続いており、影響を精査していく段階に移ることで再度荒れる可能性はあると考えています。この混乱で、3月のFOMCでは、50bpの利上げもありうると思われた状況から25bpの利上げ予想へと変化するなど積極的な引き締めには動けないだろうとの見方が強まっています。米CPIはヘッドラインが予想通りであったもののコアが予想比強い結果に引き続きインフレ高止まりを示す結果となっただけに、今回の混乱は金融政策の判断をより一層難しくさせるものとなっています。来週のFOMCに向けてFed高官からのコメントが出ない期間だけに、今後の米銀破綻による不安定な相場はまだ続くかと考えます。(塩谷)